

令和三年一月六日

四恩幼稚園

保護者各位

## 新年のご挨拶と作品展についてのお知らせ

令和三年を迎え、改めまして明けましておめでとうございます。そして本年も宜しくお願いします。年末年始はご家族穏やかに、ご無事に過ごされましたでしょうか？

幼稚園は冬休みでも、隣の金剛寺では年末年始、除夜の鐘に、新春三ヶ日の法要と、去年の悪い事を捨て去り新しい年の家内安全・疫病退散・身体健全・心願成就を願い御供養をする毎日でした。

昨年末には新型コロナウイルス罹患者数が 1300 人を超え、心配した年明け五日には 1200 人を大きく上回りました。

幼児教育を担う四恩幼稚園では、近隣の幼稚園が軒並み諸行事を中止する中、夏休みの合宿保育・時期をずらしての運動会・そして感染防止対策に重点を置いた入れ替え制のゆうぎ会と、未就園児クラス・年少・年中・年長の各学年が、それぞれの成長や職員との信頼関係をお見せしたいと願い、慎重を期しながら開催して参りました。しかしながら、感染者が急激に増え始め、今まさに緊急事態宣言が宣言されようとしている現在、三学期の大きな行事でもある、二月十一日開催予定の作品展を中止する事を決定しました。子どもたちの成長や造形による表現力や想像力の見せ場であり、担任が子どもたちと共に作り上げる夢のある作品を見ることのできるこの行事はそのクラスごとの集大成でも有り、進級・卒園前の最後の共同制作もあります。

ただ、それらを作成する場所は密にもなり子どもたちの距離が近まる教室です。真冬のこの時期、換気をするにも限界があり、いっどこで子ども達が罹患するとも限りません。

杞憂と言われて仕舞えばそれまでですが、現在の第三波と言われるウイルスの蔓延は風邪やインフルエンザの増えるこの時期には一歩間違ったら何処でクラスターが起こってもおかしく無いと思います。

まずは四恩幼稚園の園児たちがその危険下に関わらない事、その可能性があり得るこの行事をしない事で三学期が 1 日でも長く開園し、子どもたちの健やかな日々と今のクラスでの楽しい毎日が過ごせる事を最優先とし中止の決断に至りました。

作品展を楽しみにしていた関係各位にはお詫びのしようもございませんが、子どもたちの安全を最優先とした苦渋の決断で有る事をお汲み取り頂けたら幸いです。

※2月11日(木)はカレンダー通り祝日となり幼稚園は休園です。2月12日(金)は通常保育を行います。お間違いなきよう重ねてお願い申し上げます。

園長 築山 滋